

取扱説明書

TOD9 TRUE TUBE OVERDRIVE

TBO9 TRUE TUBE BOOSTER / OVERDRIVE

PAC9 PURE ANALOG CHORUS

VJR9 VINTAGE JET RISER

ST9Pro+ SUPER TUBE

SM9Pro+ SUPER METAL

◆安全上のご注意◆

機器を安全にご使用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

そのあとは大切に保管し、必要になったときにお読みください。

●安全上のご注意● 必ずお守りください

機器を安全にご使用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
そのあとは大切に保管し、必要になったときにお読みください。

製品を安全に正しくお使いいただくために、必ずお守りいただくことを次のように区分して説明しています。

- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに、生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。

 **警告** この表示欄は、「人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。

 **注意** この表意欄は、「傷害を負う可能性または物的障害のみが発生する可能性が想定される」内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容を示しています。

 このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容を示しています。

 このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容を示しています。

警告



ケースを絶対に開けないでください。

機器の裏蓋を開けて改造しないでください。

〈内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の危険があります。〉



異常のときは機器の使用を中止してください。

煙が出たり、変な臭いや音がある場合、機器の使用を中止してください。



直ちにコンセントからACアダプタを抜いてください。点検、修理をご依頼ください。

 **警告****放熱にご注意**

ACアダプタを布や布団等で覆ったり、包まないでください。
《熱がこもり、ケースの変形や火災の危険があります。》

 **注意****指定以外のACアダプタを使わない。**

必ず指定のAC100ボルト用のACアダプタをご使用ください。
《指定以外のACアダプタを使用しますと火災、感電の原因になることがあります。》

**電源プラグの抜き差しは正しく**

ぬれた手でACアダプタを抜き差ししないでください。
《感電の危険があります。》
コンセントから抜くときは、必ずACアダプタ本体を持って抜いてください。
《コードの部分を引き張りますと、コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。》

**水、湿気、ほこり、高温は禁物**

風呂場や屋外など水のかかる所、湿度が高い所、ほこりの多い所、温度の高いところでは保管や使用をしないでください。
《火災や感電の原因になることがあります。》

**長期間使用しないときは**

長期間機器を使用しないときは、安全のため、必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。
《火災の原因になることがあります。》

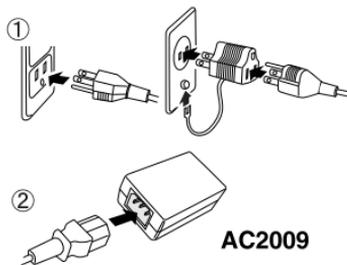
TOD9 True Tube Overdrive

- コンパクトな9シリーズ・ケースに超小型のミリタリー・リライアブル真空管を搭載した世界最小のチューブ・オーバードライブ・エフェクタです。(2008/01 maxon 調べ) デジタル処理のシミュレータでは表現が難しい、弾き心地のよいパワフルなチューブ・サウンドを生みだします。
- ブリに真空管回路を採用することによりOD9特有の中高域にくせのあるサウンド・キャラクタを損なうことなく、パワフルなチューブ・オーバードライブ・サウンドを作りだします。
- ACアダプタから供給された9Vの電圧は、内部サーキットで30Vに昇圧され、チューブ・サーキットやオーバードライブ・サーキットに供給されます。十分にゆとりあるダイナミック・ヘッドルームにより確保され、非意図的に生成されるひずみ幅が大幅に抑えられ、常に安定したハイ・クオリティ・サウンドが得られます。

各部の名称と使い方

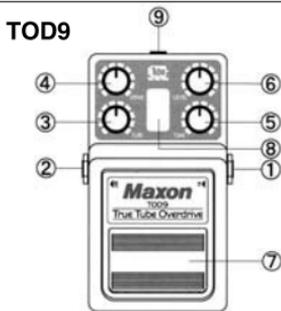
AC2009 (ACアダプタ)

- ① AC2009の電源プラグは平行2極アース極付コンセントに接続してください。平行2極アース極付コンセントがない場合は、付属の2P変換アダプタを使用し緑/黄色のアース線をコンセントのアース端子に接続してください。プラグを抜き差しする時はアンプのボリュームを絞ってください。
- ② 電源ケーブルのプラグをAC2009のインレットに接続します。プラグを抜き差しする時はアンプのボリュームを絞ってください。



TOD9

- ① IN (インプット・ジャック)
入力ジャックです。ギターや他のエフェクタの出力と接続します。
- ② OUT (アウトプット・ジャック)
出力ジャックです。アンプまたは他のエフェクタなどの入力へ接続します。
- ③ TUBE (チューブ)
TUBEゲインをコントロールします。
右に回すとゲインが増します。



- 4PDTメカニカル・スイッチによるTBS (True Bypass Switching)を搭載、バイパス時には電子サーキットを一切通らない完全なバイパス状態になります。エフェクト時においてもスイッチング回路によるサウンド劣化がありません。
- 真空管の寿命を延ばす、ヒーター・インラッシュ・カレント・コントロール・サーキットを搭載しました。
- ACアダプタは100VACから240VACのワールドワイド対応のオート・ボルテージ・センシング方式を採用しました。各国の電気安全規格も取得していますので、海外ツアーにも安心してご使用いただけます。

④ DRIVE (ドライブ)

歪みの深さをコントロールします。右に回すと歪みの深さが増します。

⑤ TONE (トーン)

高域のトーンコントロールを行います。右に回すと高域が強調され、左に回すと高域がカットされます。

⑥ LEVEL (レベル)

出力レベルをコントロールします。通常のバイパスとエフェクトのレベルが同じになるようにセットします。

⑦ フット・スイッチ

バイパス/エフェクト切り換えはフット・スイッチの足踏み操作によって行います。踏込むたびにバイパスとエフェクトが交互に切り換わります。

※エフェクトはフット・スイッチを踏込んだ時に切り換わりますが、バイパスはフット・スイッチを踏込んだ後、足を戻す時に切り換わります。

⑧ インジケータ

バイパス/エフェクト状態を表示するインジケータです。

ACアダプタを接続し、フット・スイッチで「エフェクト」にセットすると点灯します。

※ACアダプタを接続しますと、常に真空管内ヒーターが微少に点灯しています。

⑨ DC INPUT (電源ジャック)

専用ACアダプタを接続するジャックです。付属品ACアダプタ(AC2009)を接続してください。

 ACアダプタやDCプラグを抜き差しする前にアンプのボリュームを最小にしてください。

※電源投入後、真空管の音質が安定するまでに1~2分かかります。

SAMPLE SETTING サンプルセッティング

TOD9

www.maxon.co.jpにてサウンドクリップがご試聴いただけます。



No.1 チューブ・パワード (G:Les Paul STD)
軽いウランチ・サウンドによるストレートなアンプ・サウンドにTOD9のチューブ・ドライブをプラスした王道のオーバードライブ・サウンド。トランジスター・アンプからチューブ・アンプの様な芯のしっかりとしたドライブ・サウンドを作り出す場合にも最適。



No.3 ファット・ドライブ (G:Les Paul STD)
ハムバックングPUによるアンプ側でのドライブ・サウンドに真空管使用ならではの太いオーバードライブをプラスしたファットでパワー感豊かなドライブ・サウンド。滑らかな歪みはリード用ドライブとしても最適。

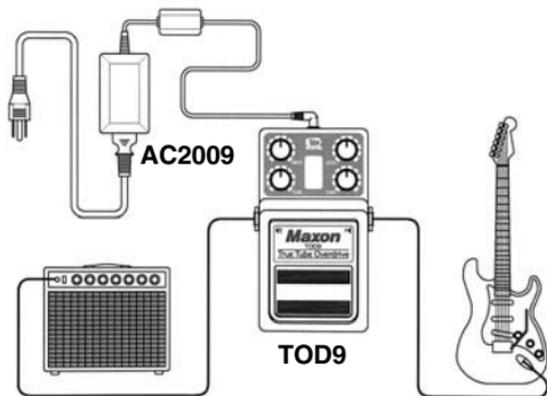


No.2 チューブアンプ・ドライブ (G:Les Paul STD)
TOD9のドライブ・レベルをフルにし基本となる歪みとパワー感を作り、チューブ・レベルでドライブ・サウンドに太さを加えたチューブ・アンプ系のドライブ・サウンド。抜けの良いアタック感を持ったストレートな歪みセッティング。



No.4 チューブ・クランチ (G:コンパクトカスタム3S)
シングルPUの持つアタック感とタイトなトーンを活かしながらチューブ・アンプ同様の自然なクランチ、ブースト感を作り出すセッティング。チューブ・レベルをフルに上げたチューブ・ブースト・サウンドを基本にドライブ・レベルによって好みの粒立ち感をコントロールする。

接続図



主な規格

入力インピーダンス	: 500k Ω
出力インピーダンス	: 10k Ω 以下
最大増幅率	: 48.5dB (1.6kHz)
入力換算ノイズ	: -106.8dB以下 (IHF-A)
コントロール	: TUBE, DRIVE, TONE, LEVEL
内部回路動作電圧	: 30VDC (DC / DC CONVERTER)
消費電流	: 260mA / 9VDC
寸法	: 74 (W) \times 124 (D) \times 54 (H) mm
重量	: 560g (ACアダプタを除く)
電源	: ACアダプタAC2009 (電池では動作しません)
付属品	: ACアダプタAC2009

※0dB=0.775Vrms

※規格及び外観は改良の為に予告なく変更する場合があります。

※このエフェクタに搭載の超小型真空管はソケット・タイプでないため他の真空管への差し換えができません。

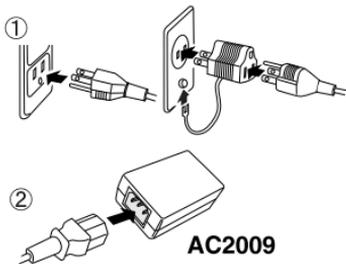
TBO9 True Tube Booster / Overdrive

- コンパクトな9シリーズ・ケースに超小型のミリタリー・リライアブル真空管を搭載した世界最小のチューブ・ブースタ/オーバードライブ・エフェクタです。(2008/01 maxon 調べ) デジタル処理のシミュレータでは表現が難しい、弾き心地のよいワワフルなチューブ・サウンドを生みだします。
- ギターやアンプのサウンド・キャラクタを生かした、ナチュラル・ブーストから、中音域にくせを持たせた伸びのあるオーバードライブまで幅広く素晴らしいチューブ・サウンドを作りだします。
- ACアダプタから供給された9Vの電圧は、内部レギュレータで30Vに昇圧され、チューブ・サーキットやオーバードライブ・サーキットに供給されます。十分にゆとりあるダイナミック・ヘッドルームにより確保され、非意図的に生成されるひずみ大幅に抑えられ、常に安定したハイ・クオリティ・サウンドが得られます。

各部の名称と使い方

AC2009 (ACアダプタ)

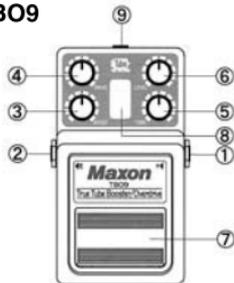
- ① AC2009の電源プラグは平行2極アース極付コンセントに接続してください。平行2極アース極付コンセントがない場合は、付属の2P変換アダプタを使用し緑/黄色のアース線をコンセントのアース端子に接続してください。プラグを抜き差しする時はアンプのボリュームを絞ってください。
- ② 電源ケーブルのプラグをAC2009のインレットに接続します。プラグを抜き差しする時はアンプのボリュームを絞ってください。



TBO9

- ① IN (インプット・ジャック)
入力ジャックです。ギターや他のエフェクタの出力と接続します。
- ② OUT (アウトプット・ジャック)
出力ジャックです。アンプまたは他のエフェクタなどの入力へ接続します。
- ③ BOOST (ブースト)
TUBEゲインをコントロールします。
右に回すとゲインが増します。

TBO9



- 4PDTメカニカル・スイッチによるTBS (True Bypass Switching) を搭載、バイパス時には電子サーキットを一切通らない完全なバイパス状態になります。エフェクト時においてもスイッチング回路によるサウンド劣化がありません。
- 真空管の寿命を延ばす、ヒーター・インラッシュ・カレント・コントロール・サーキットを搭載しました。
- ACアダプタは100VACから240VACのワイド対応のオート・ボルテージ・センシング方式を採用しました。各国の電気安全規格も取得していますので、海外ツアーにも安心してご使用いただけます。

④ DRIVE (ドライブ)

クリーン・ブーストとオーバードライブを混ぜ合わせる機能があります。左いっぱいに戻すとクリーンブースト、右に戻すにしたがってオーバードライブ・サウンドが増加します。

⑤ TONE (トーン)

高域のトーンコントロールを行います。右に戻すと高域が強調され、左に戻すと高域がカットされます。

⑥ LEVEL (レベル)

出力レベルをコントロールします。通常のバイパスとエフェクトのレベルが同じになるようにセットします。

⑦ フット・スイッチ

バイパス/エフェクト切り換えはフット・スイッチの足踏み操作によって行います。踏込むたびにバイパスとエフェクトが交互に切り換わります。

※エフェクトはフット・スイッチを踏込んだ時に切り換わりますが、バイパスはフット・スイッチを踏込んだ後、足を戻す時に切り換わります。

⑧ インジケータ

バイパス/エフェクト状態を表示するインジケータです。

ACアダプタを接続し、フット・スイッチで「エフェクト」にセットすると点灯します。

※ACアダプタを接続しますと、常に真空管内ヒーターが微量に点灯しています。

⑨ DC INPUT (電源ジャック)

専用ACアダプタを接続するジャックです。付属品ACアダプタ(AC2009)を接続してください。

 ACアダプタやDCプラグを抜き差しする前にアンプのボリュームを最小にしてください。

※電源投入後、真空管の音質が安定するまでに1~2分かかります。

SAMPLE SETTING サンプルセッティング

TBO9

www.maxon.co.jp にてサウンドクリップがご試聴いただけます。



No.1 リアルチューブ・ブースター
(G:コンパクトカスタム3S)

ギター、アンプ側の音作りなど使用する楽器の持つサウンド・キャラクターをそのままにレベルとパワー感をアップ、さらにファットなトーンにグレードアップさせたサウンド。リアル・チューブを採用したTBO9ならではのゲイン・ブースターの的セッティング。



No.3 フル・ブースト (G:Les Paul STD)
アンプ側クランチ・サウンドにTOB9のチューブ・レベルをフルパワーでブースト、更にドライブ・コントロールによって太いドライブ・トーンと伸びやかなサステインを加えたパワフルなブースト・セッティング。ハムバックングPU向き。



No.2 チューブ808 (G:コンパクトカスタム3S)
アンプ・サウンドを活かしながらナチュラルで滑らかなオーバードライブ感と弾き心地の良いサステインを加える隠し味的なオーバードライブ・セッティング。

TBO9の上質なチューブ・ブースト・サウンドを基本にドライブレベルを若干加えサステインと滑らかさを加えたチューブODサウンド。

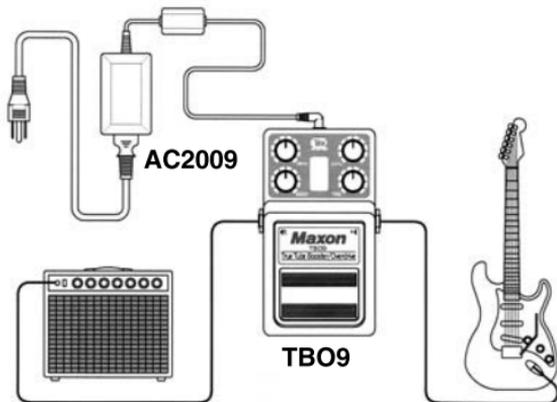


No.4 TBO9+PAC9 (Rhythm)+AD999Pro (Lead)
(G:Les Paul STD)

TBO9のドライブ・サウンドにコーラス、ディレイを加えた実践的なサウンド・セッティング。アンプ側はクリーンにしTBO9をチューブ・オーバードライブ・サウンドにセッティングしコーラス、ディレイを加える。ライン・レコーディングにも最適なオールラウンドに使えるスタンダードなドライブ・セッティング。



接続図



主な規格

入力インピーダンス	: 500k Ω
出力インピーダンス	: 10k Ω 以下
最大増幅率	: 52dB (1.6kHz)
入力換算ノイズ	: -110dB以下 (IHF-A)
コントロール	: BOOST, DRIVE, TONE, LEVEL
内部回路動作電圧	: 30VDC (DC / DC CONVERTER)
消費電流	: 270mA / 9VDC
寸法	: 74 (W) \times 124 (D) \times 54 (H) mm
重量	: 560g (ACアダプタを除く)
電源	: ACアダプタAC2009 (電池では動作いたしません)
付属品	: ACアダプタAC2009

※0dB=0.775Vrms

※規格及び外観は改良の為予告なく変更する場合があります。

※このエフェクタに搭載の超小型真空管はソケット・タイプでないため他の真空管への差し換えができません。

PAC9 Pure Analog Chorus

- ピュアでクリアなコーラス・サウンドのハイクオリティ・アナログ (BBD) コーラスです。
- 一般的なスピードとウイドゥス・コントロールにピュアとブライト効果スイッチを追加しました。爽やかなコーラスから太く深みのあるコーラスまで幅広いコーラス効果を作り出します。
- スピードの可変幅が0.33Hz~8Hzと広く、速めに設定することでレスリー・シミュレータ的なトレモロ・コーラス効果も得られます。
- DC/DCコンバータ回路と内部電圧安定化回路を搭載しました。電池の消耗による電圧降下やACアダプタの電圧変動に左右されることなく常に安定した音質のコーラス効果が得られます。

各部の名称と使い方

① IN (インプット・ジャック)

入力ジャックです。ギターや他のエフェクタの出力と接続します。インプット・ジャックにプラグを差し込むと自動的に電源が入ります。使用しない時はプラグをジャックから抜いておいて下さい。

② OUT/INV. OUT

(アウトプット/インバートアウトプット・ジャック)
出力ジャックです。アンプまたは他のエフェクタなどの入力と接続します。ステレオで使用する場合はOUT (アウトプット)とINV. OUT (インバートアウトプット)の両方に接続します。

③ SPEED (スピード)

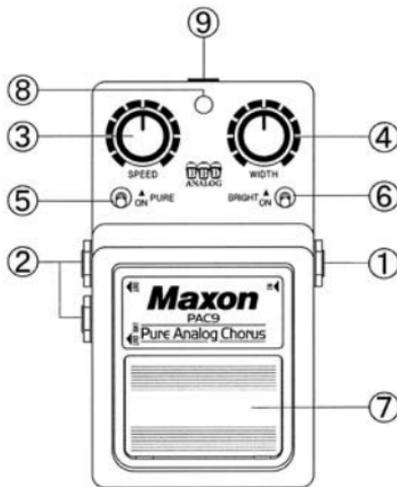
モジュレーション (ウネリ) の速さをコントロールします。右に回すほどモジュレーションが速くなります。

④ WIDTH (ウイドゥス)

モジュレーションの深さをコントロールします。右に回すほどモジュレーションが深くなります。

⑤ PURE (ピュア)

原音より遅れたコーラスの音量を切換えます。スイッチONにて原音とコーラス音の比が同じになります。ONすることにより歪感が少ないクリアなコーラス効果を作り出します。



PAC9

- 高品位VCAとRMSレベルセンサから構成される高性能NRを採用し、高ダイナミック・レンジ、ローノイズを実現しました。ハイヘッドルームによりひびき感のないきれいなコーラス効果が得られます。ギターアンプのエフェクト・ループ(+4dB / -20dB)にも接続可能です。
- 4PDTメカニカル・スイッチによるTBS (True Bypass Switching)を採用しました。バイパス時には電子サーキットを一切通らない本当のバイパス状態になり音が劣化しません。エフェクト時にも電子スイッチング回路などを通らないので音質の劣化などが起きません。
- 電池の交換はワンタッチ式で簡単に交換が可能です。

⑥ BRIGHT (ブライツ)

スイッチをONにすることにより低域の歪感を少なくします。よりブライツなサウンドが得られます。

⑦ フット・スイッチ

バイパス/エフェクト切換えは「TBS」フット・スイッチの足踏み操作によって行います。踏込むたびにエフェクトとバイパス交互に切換えます。

※エフェクトはフット・スイッチを踏込んだ時に切り換わりますが、バイパスはフット・スイッチを踏込んだ後、足を戻す時に切換わります。

⑧ インジケータ

バイパス/エフェクト状態とバッテリー・コンディションの状態を表示するインジケータです。INPUTにプラグを差し込みフット・スイッチで「エフェクト」にセットすると点灯します。この時LEDが点灯しない場合は、電池が入っていないか電池が消耗(電圧低下)しています。新しい電池と交換してください。

⑨ DC INPUT (外部電源ジャック)

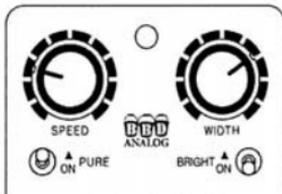
外部電源を接続するジャックです。使用する場合は、専用ACアダプタを接続してください。電源投入時、接続されているほかの機器へのノイズによる損傷を防ぐためにアンプ等のポリュームを絞り切ってからアダプタを本体に接続してください。



SAMPLE SETTING サンプルセッティング

PAC9

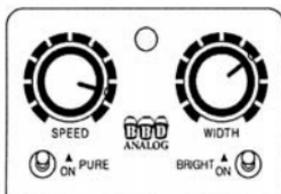
www.maxon.co.jp にてサウンドクリップがご試聴いただけます。



No.1 ピュア・コーラス

(G:コンバットカスタム3S)

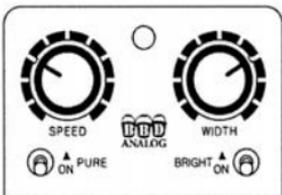
ピュア・スイッチをオンにしたナチュラルで透明感のあるコーラス・サウンド。スロー・スピードによるユッタリとしたウネリと、明るいサウンドを持ちながらも楽器側のもつトーンを活かしたスムーズなコーラス・サウンド。



No.3 ライト・トレモロ

(G:コンバットカスタム3S)

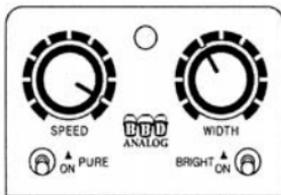
コード・カッティングにスピードを速めに設定したトレモロ・サウンドを絡めたコーラス・エフェクト特有のサウンド。ピュア・スイッチ、ブライツ・スイッチをオンにしたシャープなトレモロ・コーラス・サウンド。



No.2 ディープ・コーラス

(G:コンバットカスタム3S)

ワイドレンジで深い奥行き感を持つコーラス・セッティング。PAC9特有のきらびやかな拡がりアナログ・コーラスらしい存在感のしっかりとしたエフェクトを得ることができる。WIDTHレベルを上げすぎないのがポイント。

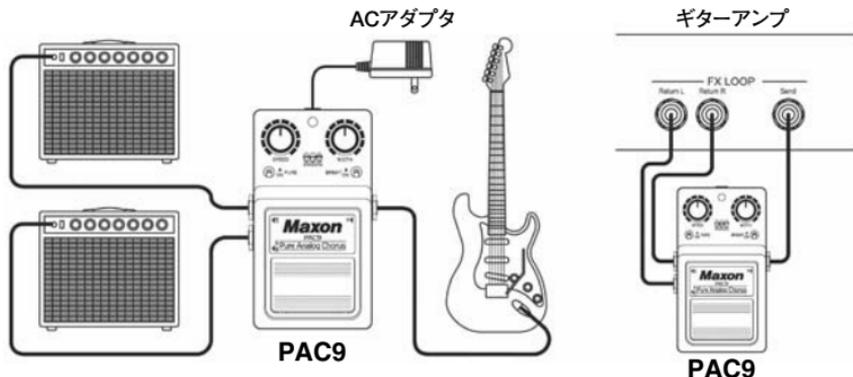


No.4 ワイドレンジ・トレモロ

(G:コンバットカスタム3S)

ライト・トレモロNo.3のスピードをそのままにピュア、ブライツ各スイッチをオフに戻しPAC9らしい広いレンジと輪郭のハッキリとしたユレによるトレモロを作るセッティング。ピッチに安定感を出すためWIDTHを低めに設定するのがポイント。

接続図



主な規格

入カインピーダンス	: 500kΩ
出カインピーダンス	: 10kΩ以下
最大出力レベル	: +9dB (400Hz)
コントロール	: SPEED, WIDTH
スイッチ	: PURE, BRIGHT, EFFECT
ディレイタイム	: 4.6msec~7.68msec
スピード周波数	: 0.33Hz~8Hz
残留ノイズ	: -95dB以下 (入カショートIHF-A)
表示	: バイパス/エフェクトLED
内部回路動作電圧	: 9V (DC / DC CONVERTER)
消費電流	: 21mA / 9VDC
寸法	: 74 (W) × 124 (D) × 54 (H) mm
重量	: 580g (電池含む)
電源	: 6F22 (S-006P) 9V電池1本又はACアダプタ
電池寿命	: マンガン電池 8.5時間 25℃ (Panasonic 6F22NB) アルカリ電池 20時間 25℃ (Panasonic 6LR61G)
オプション	: ACアダプタ (59ページをごらんください。)

※規格及び外観は改良の為予告なく変更する場合があります。

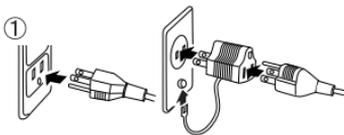
VJR9 Vintage Jet Riser

- ヴィンテージ・ジェット・ライザーVJR9は70年代の伝説のエフェクタ・ジェットライザーJL70をベースに、マクソンが培ってきたエフェクタの知識と技術を生かして現代風にアレンジしたユニークなエフェクタです。
- 新開発のジェット音源を搭載しました。内部で発生させたジェット音源を、ギターなどの入力音源の信号レベルに応じて動作するVCA(電圧制御増幅器)とVCF(電圧制御フィルター)で加工します。その加工されたジェット音源は入力されたギターなどの音源とミックスされ、BBDアナログ・フランジャーによって、ジェット・サウンドを生み出します。
- コンパクト・エフェクタの組み合わせでは実現不可能な重厚で深みのあるジェット・サウンドから、コーラス的なトレモロ・サウンドまで幅広い効果が得られます。
- 外部フット・スイッチを使用することによってジェット・サウンドのON/OFF切り替えができます。ジェット・サウンドがOFFの時は、フランジャーとしても使用できます。

各部の名称と使い方

AC2009 (ACアダプタ)

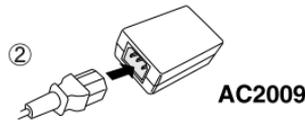
- ① AC2009の電源プラグは平行2極アース極付コンセントに接続してください。平行2極アース極付コンセントがない場合は、付属の2P変換アダプタを使用し緑/黄色のアース線をコンセントのアース端子に接続してください。プラグを抜き差しする時はアンプのボリュームを絞ってください。
- ② 電源ケーブルのプラグをAC2009のインレットに接続します。プラグを抜き差しする時はアンプのボリュームを絞ってください。



VJR9

① IN (インプット・ジャック)

入力ジャックです。ギターや他のエフェクタの出力と接続します。電池動作の時、インプット・ジャックにプラグを差し込むと自動的に電源が入ります。使用しない時はプラグをジャックから抜いてください。VJR9の手前にお好みのひずみ系エフェクタを接続し、そのエフェクタの効果とVJR9の効果の合わせたジェット効果のセッティングをお勧めします。



② OUT (アウトプット・ジャック)

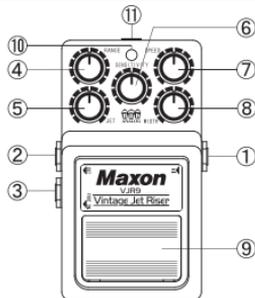
出力ジャックです。アンプまたは他のエフェクタなどの入力と接続します。

③ FOOT SW. (フット・スイッチ・ジャック)

外部フット・スイッチを接続するジャックです。外部フット・スイッチでジェット効果のON/OFFの切り換えができます。(フット・スイッチは、市販されている汎用品をご使用ください。)

※市販されている汎用品フット・スイッチには「ラッチ・タイプ」と「モメンタリー・タイプ」の2種類があります。どちらのタイプもVJR9に使用できますが、ON/OFFの機能が異なります。「ラッチ・タイプ」は、スイッチを踏むたびに、ジェット効果ONとジェット効果OFFが交互に切り換わります。「モメンタリー・タイプ」はスイッチを踏んでいる時はジェット効果ON、踏んでいない時はジェット効果OFFになります。「モメンタリー・タイプ」の場合、ノーマークロースイープを使用してください。

VJR9



- DC/DCコンバータと内部電圧安定化回路を搭載しました。電池の消耗による電圧降下やAC電圧変動に左右されることなく常に安定したジェット・サウンドが得られます。
- フランジャー部は、高品位VCAとRMSレベルセンサから構成される高性能NRを採用し、高ダイナミック・レンジ、ローノイズを実現しました。ハイ・ヘッドルームによりひずみ感のないきれいなフランジング効果が得られます。ギターアンプのエフェクト・ループ(+4dB/-20dB)にも接続可能です。
- 4PDTメカニカル・スイッチによるTBS(True Bypass Switching)を採用しました。バイパス時は電子回路を一切通らない本当のバイパス状態になり音が劣化しません。エフェクト時にも電源スイッチング回路などを通らないので音質の劣化などありません。
- ワンタッチ式で簡単に電池交換が可能です。
- 各国の安全規格に適合した、ワールドワイド対応(100VAC-240VAC入力)のACアダプタを付属しています。

④ RANGE (レンジ)

ジェット音源の音色の変化範囲をコントロールします。右に回すほどジェット効果の音色変化範囲が広がります。ジェット・サウンドの音色フィルタ(VCF)は帯域通過型です。ギターなどの音源の入力信号がない時のフィルタの中心周波数は約70Hzです。入力信号増加にともない中心周波数は高い周波数へ移動し、最大で約2kHzになります。ジェット効果はRANGE、SENSITIVITY、JETの3つのつまみで調整します。これらのコントロールは相互に関連しているため、1つでも完全に絞るとジェット効果は得られません。ギターなどの音源からの入力信号がない場合はジェット音も出力されません。

⑤ JET (ジェット)

ギターなどの音源にミキシングするジェット音源の音量をコントロールします。右に回すほどジェット音量が増加します。絞り切った状態ではジェット効果は出ません。フランジャーとして使用される場合は絞ってください。

⑥ SENSITIVITY (センシティブリティ)

ジェット音源の音量の動作感度をコントロールします。ギターなどの音源からの入力信号増加にともないジェット音源の音量が増加します。ギターやベースのピックアップ出力特性や演奏に合わせてセッティングします。右に回すほど動作感度が高くなります。

⑦ SPEED (スピード)

モジュレーション(Uネリ)の速さをコントロールします。右に回すほどモジュレーションが速くなります。

⑧ WIDTH (ウイドウス)

モジュレーションの深さをコントロールします。右に回すほどモジュレーションが深くなります。絞りきるとモジュレーションが掛からなくなります。

⑨ フット・スイッチ

バイパス/エフェクト切り換えは[TBS]フット・スイッチの足踏も操作によって行います。踏込むたびにバイパスとエフェクトを交互に切り換えます。※エフェクトはフット・スイッチを踏込んだ時に切り換わりますが、バイパスはフット・スイッチを踏込んだ後、足を戻す時に切り換わります。

⑩ インジケータ

バイパス/エフェクト状態とバッテリー・コンディションの状態を表示するインジケータです。INPUTにプラグを差し込みフット・スイッチで「エフェクト」にセットすると点灯します。この時LEDが点灯しない場合は、電池が入っていないか電池が消耗(電圧低下)しています。新しい電池と交換してください。ACアダプタ動作の時はINPUTに差し込んだプラグに關係なくバイパス/エフェクト状態を表示します。

⑪ DC INPUT (電源ジャック)

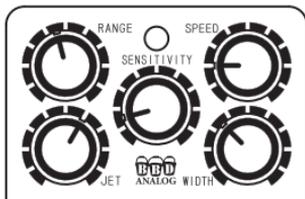
外部電源を接続するジャックです。付属のACアダプタ(AC2009)またはオプションの専用ACアダプタを接続してください。このDCジャックにプラグが差し込まれると、バッテリー・スナップに接続した電池は切り離されます。

 電源投入時、接続されているほかの機器へのノイズによる損傷を防ぐためにアンプ等のボリュウムを絞り切った動作してからアダプタを本体に接続してください。

SAMPLE SETTING サンプルセッティング

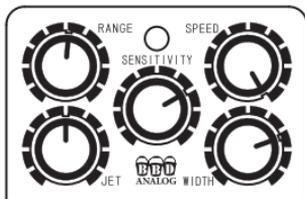
VJR9

www.maxon.co.jp にてサウンドクリップがご試聴いただけます。



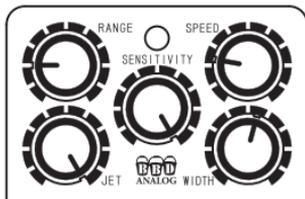
No.1 VJRジェット・カッティング
(G: Sugi Guitars DS499)

隠し味的に加わるジェット・サウンドが個性的な世界を作り出す新感覚のフランジング・サウンド。センシティビティとレンジ・コントロールで合わせ好みのジェット・サウンドのトーンを設定する。



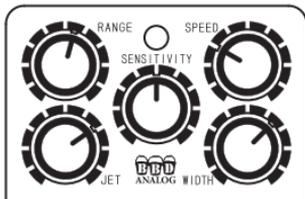
No.3 VJRトレモロ
(G: Fender® Stratocaster®)

モジュレーションのスピードを上げたトレモロ・サウンドにピッキング・アタックでのジェットを絡ませたVJR9ならではのオート・フィルタのトレモロ・サウンド。



No.2 スペース・ドライビング
(G: Sugi Guitars DS499)

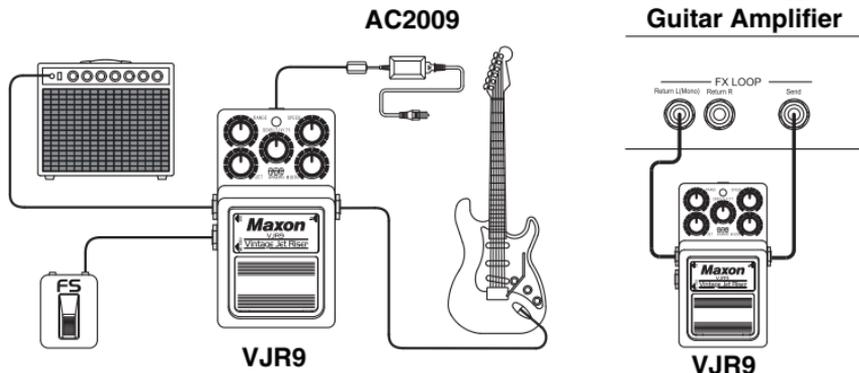
VJR9のジェット・サウンドにディレイを加えた、空間を駆け抜けるようなリード向けのセッティング。VJR9以外のエフェクタでは得られない疾走感と揺がりを作り出してくれる。



No.4 VJRスラップ (BASS+VJR9+CP9Pro+)
(G: Fender® Jazz Bass®)

ピッキングに反応するジェット・サウンドがフレーズを際立たせるスラップ・フレーズ。コーラス、フランジャーでは決して得ることの出来ないVJR9ならではのサウンド。

接続図



主な規格

入力インピーダンス	: 500kΩ
出力インピーダンス	: 10kΩ以下
最大出力レベル	: +12dBu (400Hz)
コントロール	: RANGE, JET, SENSITIVITY, SPEED, WIDTH
スイッチ	: EFFECT / BYPASS (4PDT メカニカル・TBS)
外部フット・スイッチ・ジャック	: JET ON / OFF
ディレイタイム	: 1.0mSec~30.0mSec
スピード周波数	: 0.04Hz~12.0Hz
残留ノイズ	: -90dBu以下 (入力ショートIHF-A)
表示	: バイパス/エフェクトLED
内部回路動作電圧	: 13VDC (DC / DC Converter)
消費電流	: 60mA / 9VDC
寸法	: 74 (W) × 124 (D) × 54 (H) mm
重量	: 630g (電池含む、ACアダプタを除く)
電源	: 6F22 / 6LR6 9V電池1本又は付属のACアダプタ
電池寿命	: マンガン電池 連続50分 25℃ (Panasonic 6F22NB) アルカリ電池 連続3時間 25℃ (Panasonic 6LR61G)
付属品	: ACアダプタAC2009
オプション	: ACアダプタ (59ページをご覧ください。)

※規格及び外観は改良の為に予告なく変更する場合があります。

ST9Pro+ Super Tube

- 1980年代に発売され、生産完了された現在でもビンテージ・エフェクタとして語り継がれている伝説のオーバー・ドライブMAXON ST9。ST9Pro+ (Super Tube) はオリジナルST9に、新回路を搭載し生まれ変わりました。
- 中音域のブースト・コントロールにより、スタック系アンプを積み上げたような、パワフルで重厚な音を再現します。またドライブ・コントロールにより、ブースター的なセッティングや、ブルース系の音からハード・ロック系の音まで幅広いセッティングが可能です。
- 新たに2ペア・ダイオード・クリップと低域ブースト回路を搭載し、さらに強力なひずみと低域のブースト感が選択可能になりました。
- 内部動作電圧は、9Vと安定化18Vが選択できます。新回路は、18V選択時のみ内部DC/DCコンバータ

各部の名称と使い方

① IN (インプット・ジャック)

入力ジャックです。ギターや他のエフェクタの出力と接続します。インプット・ジャックにプラグを差し込むと自動的に電源が入ります。使用しない時はプラグをジャックから抜いておいて下さい。

② OUT (アウトプット・ジャック)

出力ジャックです。アンプまたは他のエフェクタなどの入力と接続します。

③ DRIVE (ドライブ)

ひずみをコントロールします。右に回すとひずみが増します。

④ MID ENHANCE (ミッド・エンハンス)

中域ブーストの周波数をコントロールします。右に回すとブースト部分が高域へ、左に回すとブースト部分が低域へ移動します。

⑤ LEVEL (レベル)

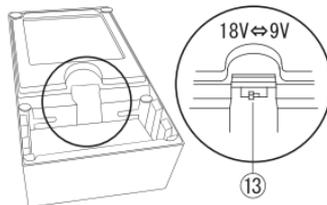
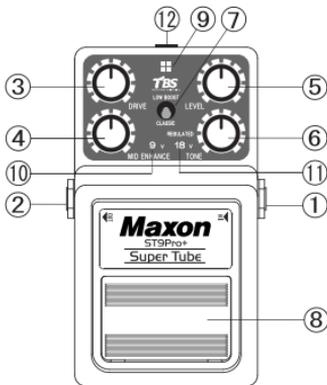
出力レベルをコントロールします。通常バイパス音とエフェクト音が同じレベルになるようにセットします。

⑥ TONE (トーン)

高域をコントロールします。右に回すと高域が強調され、左に回すと高域がカットされます。

⑦ モード・スイッチ

下側(CLASSIC)がオリジナルST9のダイオード・クリップ、上側(Low BOOST)が2ペア・ダイオード・クリップと低域ブースト回路を選択します。2ペア・ダイオード・クリップによって周波数全帯域におけるひずみ感アップ、低域ブースト回路によって周波数100Hz付近でオリジナルよりも約10dBブーストします。



で18Vに昇圧します。9V選択時は、内部DC/DCコンバータは一切動作せず、電池またはACアダプタから直接供給される電圧で動作します。電池使用時は、内部DC/DCコンバータが動作しないため、その分電池の持ちが良くなります。

- 内部動作電圧を18Vにすることによって、ダイナミック・ヘッドルームが十分に確保され、非意図的に生成されるひずみ大幅に抑えられ、常に安定したハイ・クオリティ・サウンドが得られます。
- 4PDTメカニカル・スイッチによるTBS(True Bypass Switching)を採用しました。バイパス時は電子回路を一切通らない完全なバイパス状態になります。エフェクト時にも電子スイッチング回路などを通らないので音質の劣化がありません。このTBSは、多くのミュージシャン、ギターリストに絶大に支持されています。
- 電池の交換はワンタッチ式で簡単に交換が可能です。

⑧ フット・スイッチ

バイパス/エフェクト切り換えは「TBS」フット・スイッチの足踏み操作によって行います。踏込むたびにバイパスとエフェクト交互に切り換えます。
※ エフェクトはフット・スイッチを踏込んだ時切り換わりますが、バイパスはフット・スイッチを踏込んだ後、足を戻す時に切り換わります。

⑨ インジケータ

バイパス/エフェクト状態とバッテリー・コンディションの状態を表示するインジケータです。INPUTにプラグを差し込みフット・スイッチで「エフェクト」にセットすると点灯します。この時LEDが点灯しない場合は、電池が入っていないか電池が消耗(電圧低下)しています。新しい電池と交換してください。

⑩ 9Vインジケータ

動作電圧の選択状況を表示するインジケータです。9V動作時に点灯します。

⑪ 18Vインジケータ

動作電圧の選択状況を表示するインジケータです。18V動作時に点灯します。

⑫ DC INPUT (電源ジャック)

外部電源を接続するジャックです。使用する場合は、専用ACアダプタを接続してください。



ACアダプタやDCプラグを抜き差しする前にアンプのボリュームを最小にしてください。

⑬ 動作電圧切り換えスイッチ



動作電圧を選択するスイッチです。左側が18V、右側が9Vです。スイッチを切り換える前にアンプのボリュームを最小にしてください。

SAMPLE SETTING サンプルセッティング

ST9Pro+

www.maxon.co.jp にてサウンドクリップがご試聴いただけます。



No.1 オーバー・ドライブ・ブースター
(アンプ・クランチ / G:Gibson Les Paul STD /
Mode SW:LOW BOOST / 電圧SW:9V)
スタック系アンプなどのドライブ・サウンドをパワー・
アップさせるブースター的なセッティング。アンプ側
で基本のドライブ・サウンドを作り、ST9Pro+でゲイン、
ベース・ブーストを加えサステインと若干のひず
みをプラスするリード・チャンネル的な使い方。



No.3 チューブ・クランチ
(アンプ・クリーン / G:Fender® Stratocaster® /
Mode SW:CLASSIC / 電圧SW:9V)
クリーン・コンボアンプをチューブ・アンプによる暖
かみのあるクランチ・サウンドに変化させる。DRIVE
を低めに設定し、チューブ・トーン用プリアンプ的な
使い方で良いだろう。

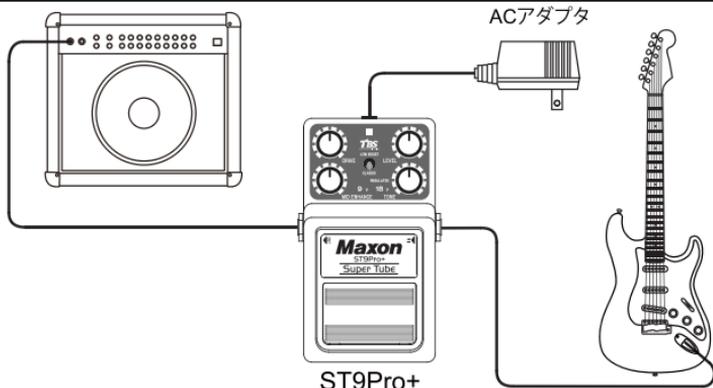


No.2 ナチュラル・オーバー・ドライブ
(アンプ・クリーン / G:Gibson Les Paul STD /
Mode SW:CLASSIC / 電圧SW:18V)
ライトなクランチ・サウンドに上質なオーバー・ドライ
ブによってひずみを加えるセッティング。アンプ・サ
ウンドからのつながりも良く、リード・モード用として
のセットにも最適。ギターのカラクターによって
MID ENHANCEで好みのトーンを得ると良い。



No.4 ライト・クランチ
(アンプ・クランチ / G:Fender® Stratocaster® /
Mode SW:CLASSIC / 電圧SW:18V)
クリーン・サウンドをベースにアンプ、ギターのカ
ラクターをフルに出しながら芯の有るライトなひず
み感を加える隠し味的なセッティング。
特にシングルPUマウントのギターにおすすめ。MID
ENHANCEを上げ目にするのがポイント。

接続図



ST9Pro+

主な規格

入力インピーダンス	: 500kΩ
出力インピーダンス	: 10kΩ以下
最大増幅率	: 51dB (2.2kHz)
入力換算ノイズ	: -115dB以下 (入力ショート・10Hz)
コントロール	: MID ENHANCE, DRIVE, TONE, LEVEL
スイッチ	: バイパス/エフェクト, 電圧スイッチ (9V/18V) : MODEスイッチ (CLASSIC/LOW BOOST)
表示	: バイパス/エフェクトLED, 9V LED, 18V LED
内部回路動作電圧	: 9VDC / 18VDC (DC / DC Converter)
消費電流	: 12mA/9VDC, 36mA/18VDC
寸法	: 74 (W) × 124 (D) × 54 (H) mm
重量	: 610g (電池含む)
電源	: 6F22 / 6LR6 9V電池1本又はACアダプタ
電池寿命	: 9VDC マンガン電池 連続26時間 25°C (Panasonic 6F22NB) : 9VDC アルカリ電池 連続48時間 25°C (Panasonic 6LR61G) : 18VDC マンガン電池 連続2時間 25°C (Panasonic 6F22NB) : 18VDC アルカリ電池 連続8時間 25°C (Panasonic 6LR61G)
オプション	: ACアダプタ (59ページをご覧ください。)

※0dB = 0.775Vrms

※規格及び外観は改良の為に予告なく変更する場合があります。

SM9Pro+ Super Metal

- 1970年代後半から音楽ムーブメントを巻き起こしたNWOBHMの流行から時を待たずして発売されたMAXON SM9のディストーション・コアをベースに、四半世紀の時を経て、SM9Pro+ (Super Metal) として生まれ変わりました。
- SM9Pro+は、中域をカットしたハイゲイン・ディストーションで、ヘビーメタルの歴史を語る上で欠かせないNWOBHM系の音から、近年のダウンチューニングを用いたヘビー・ロック、ラウド・ロック系の音まで幅広いセッティングが可能です。
- SM9Pro+のコントロール・ノブはシンプルな4個。好みのトーンが簡単に得られます。
- 内部動作電圧は、9Vと安定化18Vが選択できます。新回路は、18V選択時のみ内部DC/DCコンバータで18Vに昇圧します。9V選択時は、内部DC/DCコンバータは一切動作せず、電池またはACアダプタから

各部の名称と使い方

① IN (インプット・ジャック)

入力ジャックです。ギターや他のエフェクタの出力と接続します。インプット・ジャックにプラグを差し込むと自動的に電源が入ります。使用しない時はプラグをジャックから抜いておいて下さい。

② OUT (アウトプット・ジャック)

出力ジャックです。アンプまたは他のエフェクタなどの入力と接続します。

③ GAIN (ゲイン)

ひずみをコントロールします。右に回すとひずみが増します。

④ SCOOP (スクープ)

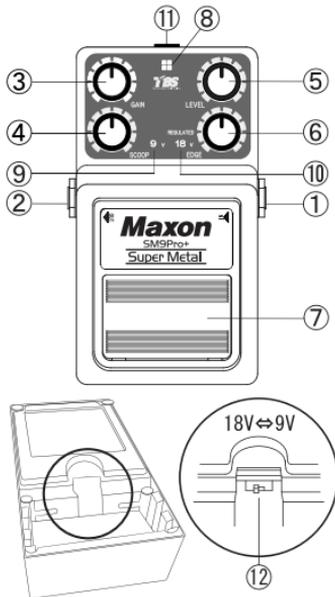
中域カットの周波数をコントロールします。右に回すとカットする周波数が高域へ、左に回すとカットする周波数が低域へ移動します。

⑤ LEVEL (レベル)

出力レベルをコントロールします。通常バイパス音とエフェクト音が同じレベルになるようにセットします。

⑥ EDGE (エッジ)

高域をコントロールします。右に回すと高域が強調され、左に回すと高域がカットされます。



直接供給される電圧で動作します。電池使用時は、内部DC/DCコンバータが動作しないため、その分電池の持ちが良くなります。

- 内部動作電圧を18Vにすることによって、ダイナミック・ヘッドルームが十分に確保され、非意図的に生成されるひずみが大幅に抑えられ、常に安定したハイ・クオリティ・サウンドが得られます。
- 4PDTメカニカル・スイッチによるTBS(True Bypass Switching)を採用しました。バイパス時は電子回路を一切通らない完全なバイパス状態になります。エフェクト時にも電子スイッチング回路などを通らないので音質の劣化がありません。このTBSは、多くのミュージシャン、ギターリストに絶大に支持されています。
- 電池の交換はワンタッチ式で簡単に交換が可能です。

⑦ フット・スイッチ

バイパス/エフェクト切り換えは「TBS」フット・スイッチの足踏み操作によって行います。踏込むたびにバイパスとエフェクト交互に切り換えます。※エフェクトはフット・スイッチを踏込んだ時切り換わりますが、バイパスはフット・スイッチを踏込んだ後、足を戻す時に切り換わります。

⑧ インジケータ

バイパス/エフェクト状態とバッテリー・コンディションの状態を表示するインジケータです。INPUTにプラグを差し込みフット・スイッチで「エフェクト」にセットすると点灯します。この時LEDが点灯しない場合は、電池が入っていないか電池が消耗(電圧低下)しています。新しい電池と交換してください。

⑨ 9Vインジケータ

動作電圧の選択状況を表示するインジケータです。9V動作時に点灯します。

⑩ 18Vインジケータ

動作電圧の選択状況を表示するインジケータです。18V動作時に点灯します。

⑪ DC INPUT (電源ジャック)

外部電源を接続するジャックです。使用する場合は、専用ACアダプタを接続してください。



ACアダプタやDCプラグを抜き差しする前にアンプのボリュームを最小にしてください。

⑫ 動作電圧切り換えスイッチ



動作電圧を選択するスイッチです。左側が18V、右側が9Vです。スイッチを切り換える前にアンプのボリュームを最小にしてください。

SAMPLE SETTING サンプルセッティング

SM9Pro+

www.maxon.co.jp にてサウンドクリップがご試聴いただけます。



No.1 クラシック・ディストーション
(アンプ・ドライブ / G:Fender® Stratocaster® / 電圧SW:9V)

アンプ側でのサウンド・メイクを活かしながらSM9Pro+によってディストーションを加えドライブ感とサステインを与えるセッティング。クセの無いひずみ感を得る事が出来る。SCOOPを下げるのがポイント。



No.3 '80Sディストーション
(アンプ・クリーン / G:Gibson Les Paul STD / 電圧SW:9V)

クリーン・サウンドを明るく粒立ちのよい80年代系ディストーション・サウンドに変化させる。SCOOPとEDGEのバランスによってお好みのトーン、シャープさをコントロールする。



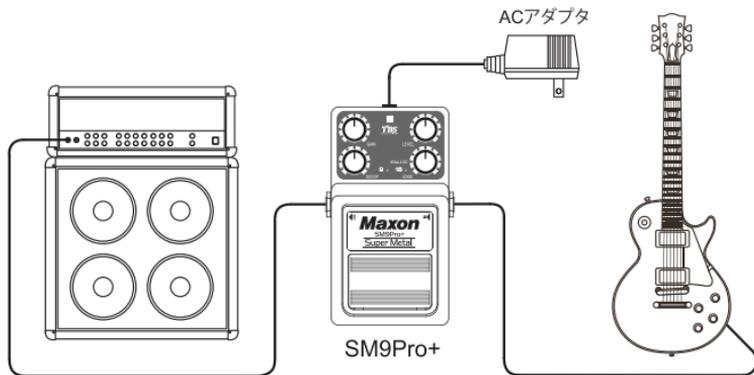
No.2 パワー・スタック for クリーン
(アンプ・クリーン / G:Fender® Stratocaster® / 電圧SW:18V)

トランジスター系コンボ・アンプのクリーン・サウンドをハイゲイン・スタック・アンプの様なパワフルなドライブ・サウンドに変身させてしまうセッティング。ギターのキャラクターによってEDGEをコントロールする。



No.4 ハイパワー・ドライブ
(アンプ・クランチ / G:Gibson Les Paul STD / 電圧SW:18V)

SM9Pro+らしい芯の強さとハイゲインなひずみを作り出すセッティング。深いディストーションでもしっかりとエッジの効いたパワフル・サウンドを得る事ができる。SCOOPとPUポジションによってファズ系のひずみも得る事ができる。



SM9Pro+

主な規格

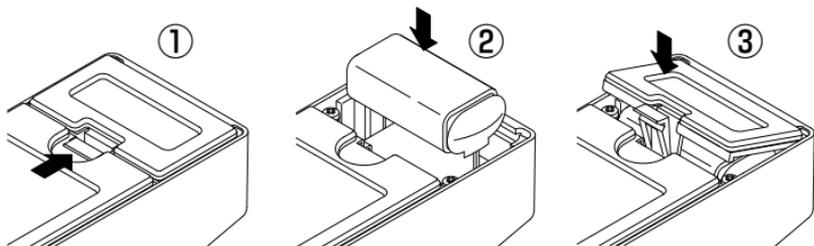
入力インピーダンス	: 500kΩ
出力インピーダンス	: 10kΩ以下
最大増幅率	: 52.5dB (4kHz)
入力換算ノイズ	: -60dB以下 (入力ショートIHF-A)
コントロール	: GAIN, SCOOP, LEVEL, EDGE
スイッチ	: バイパス/エフェクト, 電圧スイッチ (9V/18V)
表示	: バイパス/エフェクトLED, 9V LED, 18V LED
内部回路動作電圧	: 9VDC / 18VDC (DC / DC Converter)
消費電流	: 12mA/9VDC, 42mA/18VDC
寸法	: 74 (W) × 124 (D) × 54 (H) mm
重量	: 600g (電池含む)
電源	: 6F22 / 6LR6 9V電池1本又はACアダプタ
電池寿命	: 9VDC マンガン電池 連続27時間 25°C (Panasonic 6F22NB) 9VDC アルカリ電池 連続50時間 25°C (Panasonic 6LR61G) 18VDC マンガン電池 連続1.3時間 25°C (Panasonic 6F22NB) 18VDC アルカリ電池 連続6時間 25°C (Panasonic 6LR61G)
オプション	: ACアダプタ (59ページをご覧ください。)

※0dB = 0.775Vrms

※規格及び外観は改良の為に予告なく変更する場合があります。

電池交換

- PAC9、VJR9、ST9Pro+、SM9Pro+は6LR61、6F22 9V電池を1本使用しております。
(TOD9、TBO9は除く)
- 電池の交換は図の手順に従ってください。



※電池の交換はバッテリー・スナップと電池の接続が確実であること、電池の極性に注意してください。

取扱上の注意

- ギター、エフェクタ、アンプ等へのプラグ接続は、接続されるほかの機器へのノイズによる損傷を防ぐためにエフェクタ、アンプ等のボリュームを絞り切ってから接続してください。
- 電池を長持ちさせるため、使用しない時はインプット・ジャックからプラグを抜いてください。
- 長時間使用しない時は、電池を抜きとってください。
- LEDが暗くなったり点灯しない時は電池の電圧低下を意味します。このような場合効果が弱くなったり音が歪んだりしますので早めに電池を交換してください。
- ACアダプタは必ずマクソン製品をお使いください。指定外のものをご使用になるとトラブルの原因になります。
- 操作上必要なもの以外の止めネジ類には触れないでください。

マクソン ACアダプタ

モデル	入 力	出 力	主な対応国	極 性
AC2009*1	100VAC to 240VAC	9VDC/2000mA	ワールドワイド	 center-/sleeve+
AC210N	120VAC	9VDC/200mA	米国、カナダ	
AC210U	220VAC		英国を除くヨーロッパ	
AC210UK	230VAC	英 国		
AC210	100VAC	9VDC/200mA	日 本	
AC310	100VAC	9VDC/300mA	日 本	

*1 AC2009はモデル番号の末尾に追加する文字によってACコードのプラグタイプが異なります。
注文の際は必ずモデル番号の末尾に文字を追加してください。

追加文字	主な対応国	追加文字	主な対応国
J	日本	UK	英国
N	米国、カナダ	AN	オーストラリア、ニュージーランド
U	フランス、ドイツ、スイス、ベルギー、オランダ、 イタリア、オーストリア、ノルウェー、デンマーク、 スウェーデン、フィンランド	K	韓国
		C	中国

お客様または第三者が、この製品の誤った取り扱い、故障、その他の不具合、またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。

本製品の故障、誤動作または不具合による、コンサートやイベントなどにかかわる損害、及びお客様または第三者が製品利用の機会を逸したために発生した損害など、付随的損害の補償については、当社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。

株式会社 日伸音波製作所

〒390-0851 松本市島内4172-1

TEL : 0263-40-1403 FAX : 0263-40-1410

www.maxon.co.jp sales@maxon.co.jp

製品仕様及び製品外観などは、改良のため予告なく変更することがあります。



NISSHIN ONPA CO., LTD.

4172-1 Shimauchi, Matsumoto-City, Nagano, 390-0851 Japan

TEL:+81-263-40-1403 FAX:+81-263-40-1410

www.maxon.co.jp sales@maxon.co.jp

All specifications are subject to change for improvement without notice or obligation.
Sample setting by Shiro Tanigawa

UMN-9SE-0106C Copyright ©1999 - 2010 NISSHIN ONPA CO.,LTD. All rights reserved.
Jan. 2010 Printed in Japan



UMN-9SE-0106C

この取扱説明書に記載されている会社名及び製品名は各社の登録商標または商標です。